

2023年2月1日

更新：2023年12月7日

更新：2024年5月17日

愛知県立芸術大学

### 【予告】令和7（2025）年度愛知県立芸術大学入学者選抜について（音楽学部）

愛知県立芸術大学では、令和7（2025）年度入試（2024年度実施）より、以下のとおり実施します。

#### 1. 一般選抜について

##### （1）実施教科・科目等及び点数配分（変更点）について

###### <大学入学共通テスト>

- 利用教科・科目数は、現行どおり2教科2科目とします。「外国語」（英語、ドイツ語、フランス語）を受験必須教科とし、選抜に利用します。
- その他1教科1科目は、「国語」「地理歴史・公民」「数学」「理科」「**情報**」から選択とします。

###### <個別学力検査等>

- 作曲専攻作曲コースでは、新たに「**楽典**」を課します。
- 配点等は、以下のとおりです。

学部・学科		試験区分		大学入学共通テスト							個別学力検査等							合計	
				国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小計	専攻別 実技 試験	副科 ピアノ	楽典	ソルフェージュ					小計
														新曲	聴音				
音楽学部	音楽科	作曲	作曲	100 ※	200	300	600	100	—	40	20	20	20	800	1,100				
			音楽学				600	100	100	40	30	30	900	1,200					
	器楽	声乐	600				100	100	40	30	30	900	1,200						
		ピアノ	600				—	100	40	30	30	800	1,100						
			弦楽器				600	100	100	40	30	30	900	1,200					
			管打楽器				600	100	100	40	30	30	900	1,200					

※印は、選択教科の配点を示す。



学部・学科		試験区分		大学入学共通テスト							個別学力検査等							合計		
				国語	地歴	公民	数学	理科	情報	外国語	小計	専攻別 実技 試験	副科 ピアノ	楽典	ソルフェージュ				小計	
															新曲	聴音				
音楽学部	音楽科	作曲	作曲	100 ※	200	300	600	100	100	40	20	20	20	900	1,200					
			音楽学				600	100	100	40	30	30	900	1,200						
	器楽	声乐	600				100	100	40	30	30	900	1,200							
		ピアノ	600				—	100	40	30	30	800	1,100							
			弦楽器				600	100	100	40	30	30	900	1,200						
			管打楽器				600	100	100	40	30	30	900	1,200						

※印は、選択教科の配点を示す。

## (2) 大学入学共通テストの教科・科目について

教科	科目	
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』	左記から1科目必須
国語	『国語』 1科目	左記から 1科目選択
地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『地理総合、歴史総合、公共』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、『旧地理A』、『旧地理B』、『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』から1科目	
公民		
数学	『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』、『旧数学Ⅰ』、『旧数学Ⅰ・旧数学A』、『旧数学Ⅱ・旧数学B』、『旧数学Ⅱ』、『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』から1科目	
理科	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目	
情報	『情報Ⅰ』、『旧情報』から1科目	

注1 『英語』についてはリーディングを160点満点（小数点第2位を四捨五入）に換算した点と、リスニングを40点満点（小数点第2位を四捨五入）に換算した点の合計を200点満点として利用します。

注2 『国語』については100点満点として換算します。

注3 『地理総合、歴史総合、公共』は、地理総合、歴史総合、公共のうち、いずれか2つを選択して解答すること。

注4 『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』は、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎のうち、いずれか2つを選択して解答すること。

注5 大学入学共通テストの選択科目は、2教科2科目以上を受験した場合、得点の高いものの1教科1科目を選んで入学者選抜に用います。

注6 過年度の成績を利用することはできません。

**注7 旧教育課程履修者は、旧教育課程による出題科目（赤字で示した旧教育課程経過措置科目）を選択することができます。新教育課程履修者が、旧教育課程による出題科目を選択解答することはできません。**

## (3) 一般選抜（私費外国人留学生）の出願資格及び判定基準（点数配分）について

**現行** 私費外国人留学生は、大学入学共通テストを受験する必要はありませんが、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験してください。



**令和7年度入試より** 私費外国人留学生は、大学入学共通テストを受験してください。判定基準（点数配分）については、前述の（1）実施教科・科目等及び点数配分、（2）大学入学共通テストの教科・科目のとおりとなります。

## 2. 学校推薦型選抜・総合型選抜について

- (1) 声楽専攻における学校推薦型選抜の廃止及び総合型選抜の実施について  
詳細については、「別紙1」のとおりとなります。
- (2) 器楽専攻弦楽器コースにおける学校推薦型選抜の試験内容の変更について  
ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロにおいて、「初見視奏」を新たに課します。

## 【予告】

令和7（2025）年度入学者選抜より、音楽学部声楽専攻に  
おいて学校推薦型選抜を廃止し、総合型選抜を実施します。

### 1 趣旨

声楽専攻では、演奏により社会に貢献できる人材を、さまざまなバックグラウンドを持った人々の中から発掘することを目的とし、従来実施してきた学校推薦型選抜に代えて、より出願資格の幅を広げた総合型選抜を実施します。

### 2 アドミッションポリシー

求める人物像

- ・豊かな感受性、想像力を備えている人
- ・演奏家としての資質を備えている人
- ・積極的に学び、音楽界、芸術教育界を将来担うべく意欲旺盛な人

入学前に身につけてほしい学習成果

- 専門実技能力…学ぶ上で大切にしたいことは、第一に自主的に学ぶ姿勢と、積極的に表現しようとする姿勢です。そして、各人の資質に応じた無理のない発声を身につけ、音楽と言葉に対する感性を磨くよう努力して下さい。
- 音楽の基礎的能力…基礎的な読譜力と、ピアノの演奏能力を身につけてきて下さい。また音楽についての知識を積極的に吸収するよう心がけて下さい。
- 基礎的な学力、語学力…歌詞を歌う声楽においては、日本語を含む語学力は必要不可欠なものです。加えて作品の背景を知る為にも、歴史や文学に関する基本的な知識を身につけて下さい。

入学試験の基本的な方針・考え方

#### 【総合型選抜】

- ・書類選考（自己アピール文、音楽活動記録書、調査書）の後、本選考（専攻実技試験、面接試験、音楽の基礎的能力試験）の結果にて合否を判定します。

### 3 募集人員

4名

#### 4 出願資格

次の(1)と(2)の両方に該当する者

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの

※ 出願資格⑧により出願しようとする者は、募集要項に記載の期限までに入試課に申し出て、その指示を受けてください。

(2) 本学の教育内容を十分理解したうえで、本学において学ぶことを強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者

#### 5 出願書類

(1) 1000字程度の「自己アピール文」(様式自由)

(2) 音楽活動記録書(本学所定様式に記載)

(3) 調査書

指導要録の保存期間経過により調査書が作成できないときは、次の①②を提出してください。

①卒業証明書、②成績証明書または単位取得証明書等(発行できない場合は、出身学校長からの「発行できない旨の文書」を提出してください。)

(4) 演奏曲目提出用紙(本学所定様式に記載)

(5) 伴奏用楽譜

## 6 選抜方法及び点数配分

2段階選考を行います。

### (1) 書類選考

提出書類（自己アピール文、音楽活動記録書、調査書）による審査を行います。

### (2) 本選考

専攻実技試験、面接試験、音楽の基礎的能力試験による審査を行います。

#### 1 日目

専攻実技試験：自由曲（演奏時間6分程度、複数曲可）

面接試験

#### 2 日目

音楽の基礎的能力試験：ピアノ

（ただし、出願者数によっては、面接試験の一部を2日目に実施する場合があります。）

### (3) 点数配分

書類選考		本選考			
書類による審査	計	専攻実技試験	面接試験	音楽の基礎的能力試験	計
100点	100点	800点	100点	100点	1,000点

その他詳細は、『令和7年度音楽学部学校推薦型選抜・総合型選抜 学生募集要項』にて公表します（令和6年7月下旬公表予定）。